

研究分野		授業科目名		科目責任者
生理系分野		運動器再生医工学研究		(玉田 利徳)
開講年次	共通/専攻/選択		単位数	
1~4	必須専攻		20	
目的				
運動器疾患による機能不全や疼痛改善のために、骨、軟骨、筋肉、腱、靭帯、神経に関する損傷に対する診断、治療法を新しく研究し探究する。				
授業到達目標				
(1) 整形外科・スポーツ外傷もしくは当該再生医工学分野における論文の構造、統計的解析、結論の導き方などに焦点を当て、医学論文の重要ポイントが説明できる。 (2) 様々な研究デザインにおける適切な方法論を理解し、自らの研究に適したデザインを選択・実施できる。 (3) 論文の執筆、プレゼンテーション技術、ピアレビューのプロセスなどについて学習し、新しい知見を学術論文発表を実施できる。				
授業計画				
月日	曜日	時間	担当者	授業内容
毎週	月	8:30 - 9:30	牧山 公彦	スポーツ損傷に関する予防学について
毎週	水	7:30 - 8:30	玉田 利徳	運動器全般の診断学および運動器再生・再建に関する最新の治療学について
毎週	水	16:00 - 17:00	玉田 利徳	バイオメカニクスを応用した脊椎診療の評価とその実践指導
毎週	金	8:00 - 9:00	田中 健祐	スポーツ損傷の知識およびその治療法について（特に低侵襲治療法についての実践指導）
評価方法				
(1) 1・2年次に中間発表へ出席する。 (2) 2年次に中間発表で発表する。 (3) APRIN e-ラーニングプログラム (eAPRIN) の必須単元を受講する。[受講期間：1年次に受講。] (4) 1週間ごとに実験内容を履修手帳にまとめ、科目責任者の認定印をもらい、学期ごとに提出する。				
課題（レポート等）に対するフィードバック				
3か月に1回程度ミーティングを行い、指導・助言を行う。				
教科書				
ISBN-9784260049368, 標準整形外科学, 田中栄, 高木理彰, 松田秀一編集；井樋栄二 [ほか] 執筆, 医学書院, 2023				
参考書				
必要に応じて別途指示する。				
準備学習（予習・復習等）				
『標準整形外科学』を読んでおくことが望ましい。				
修了認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連				
課題を探究し、仮説立脚、検証に至るまでの科学的方法論・思考法を知悉する。				
注意事項・メッセージ				
(1) 随時口頭試問を行うので、常時勉強しておくこと。 (2) 臨床の視点を忘れず、医療の進歩に貢献する研究を目指すこと。				